

漁民義人塚

富山県・射水市



ここに祀られているのは、東西放生津の漁師総代「佐賀野屋久右衛門」と「嵐屋四郎兵衛」の二人。享保3年（1718）2月6日「バンドリー掬」の首謀者として処刑された。

当時、漁民を支配していた悪徳商人が、利権のため買占め・中間搾取など思うままに漁業経済を支配していた。これに不満を持った漁民の間に改革の気運が盛り上がり、ついに「バンドリー姿」の漁民400人がひそかに金沢城下に押しかけ、藩の公事奉行に直訴に及んだ。

直訴は、当時御法度であり、暴動の参加者は全員入牢、首謀者の2人は斬首の刑に処せられた。しかし、このことが契機となり、放生津漁場が開設され、零細漁民の窮状が救われることとなった。

人々は、この二人を「世直し義人」として崇め、手厚く弔ったのがこの墓碑で、墓前には香花が供えられ、旧盆には慰霊法要が営まれている。

TOPICS

- ・富山新港新湊まつり 7月下旬 開催予定
- ・新湊曳山まつり 10月1日 開催

お問い合わせ先

射水市観光振興課

TEL / 0766-82-1958

URL / <http://www.city.imizu.toyama.jp/top.aspx>

【交通】

徒歩 / 万葉線 庄川口駅から10分

